

第2回ゼロカーボン研究会の進め方

事務局

2021.8.12

ゼロカーボン研究会の概要

目的 ゼロカーボン社会の実現に向け、
出席者(産学官)が連携して取り組める対策を検討する

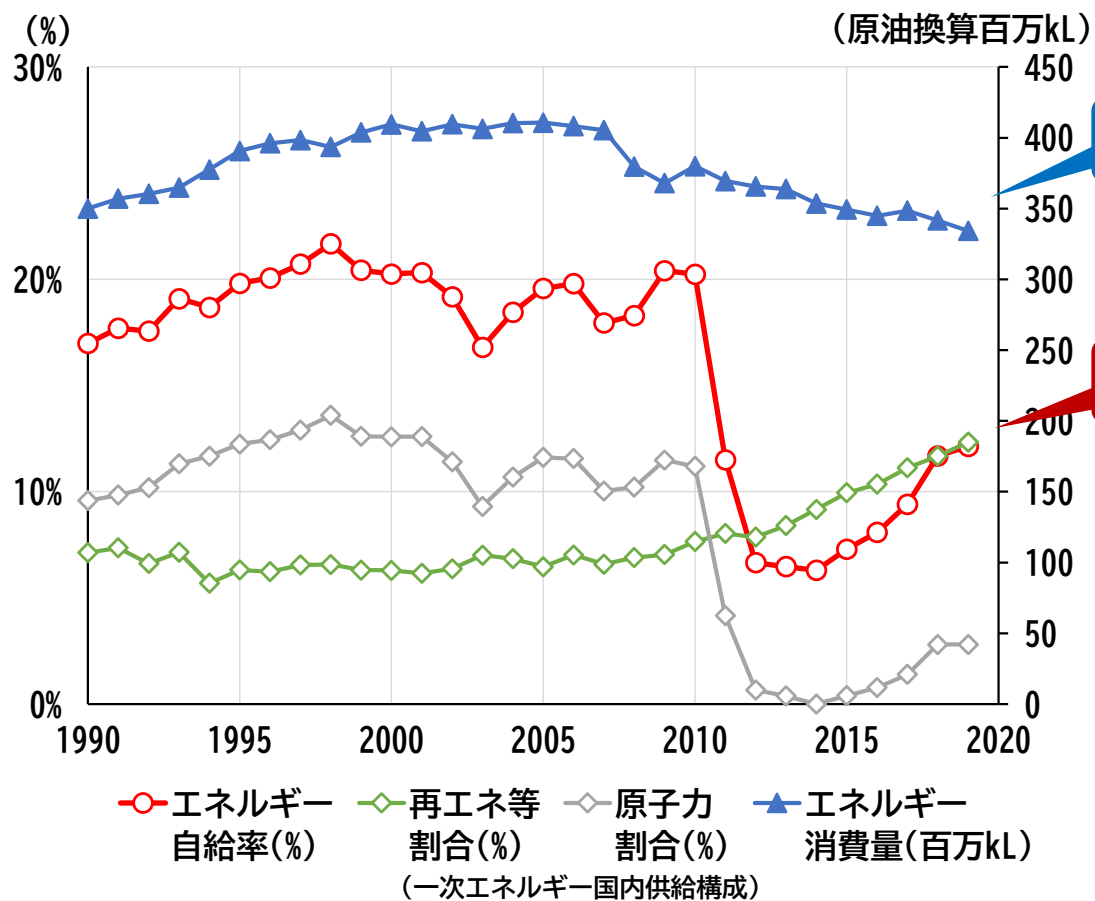
現状の課題や解決策などのアイデアについて意見交換する場

➡ 対策の立案・実施に展開することを期待

- 2021年度～（第1回は6/29開催）
- 産：民間企業（各回テーマに関連する企業へ参加依頼）
- 学：岡山大学
- 官：岡山連携中枢都市圏※、倉敷市 など

※岡山市、津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町

国内におけるエネルギー需給の動向



2019年度：334百万kL

2019年度：12.1%

※エネルギー自給率 (%)
 = 国内産出 ÷ 一次エネルギー供給 × 100
 (一次エネルギーのうち、自国内で確保できる比率)
 (IEAベース)

※再エネ等：再生可能エネルギー、水力エネルギー
 (揚水除く)、未活用エネルギーの合算

(参考) 総合エネルギー統計より作成

岡山県における電力需給の状況

	① 発電量 (百万kWh)	② 電力需要量 (百万kWh)	①÷② (%)
岡山県	6,726	15,517	43%
広島県	12,266	19,381	63%
山口県	23,563	11,242	210%
鳥取県	1,753	3,511	50%
島根県	8,111	4,993	163%
全国	845,412	821,491	103%

エネルギー自給率 (p.3) とは対応しない
※一次エネルギー(石炭・天然ガス・再エネ等)
を転換して「電力」はつくられている。
発電のために投入される一次エネルギーには海外
から輸入した資源が含まれる。

※2020年度値

※発電量は、小売電気事業者等が発電した電力量の集計であり、区域全体の発電量とは合致しない

※電力需要量は、小売電気事業者等が販売した電力量の集計であり、区域全体の需要量とは合致しない

(参考) 電力調査統計より作成

第2回ゼロカーボン研究会のテーマ

《テーマ》

省エネルギーの推進について

方向性

どのような省エネ製品やサービスがあり、
省エネルギーを推進するためにどうすればよいかを意見交換する

本日の予定

- 各事業者さまによるサービス内容等の説明 ⇒ 意見交換

パナソニック株式会社さま
《省エネ製品の省エネ効果について》

岡山ガス株式会社さま
《ガス事業における省エネ効果について》

大和リース株式会社さま
《ESCO事業による省エネ設備導入事例について》

- ✓ 今後の研究会に活かすため、最後にアンケートを予定しておりますので、ご協力をお願いいたします。